



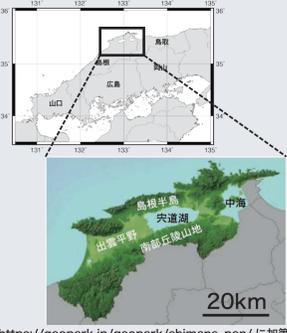
島根半島・宍道湖中海ジオパークのおもしろさの広げ方 —島根大学ジオパーク学生サポーター (SDGS) の取り組み—

濱田 真実・中山 瀬那・入月 俊明・辻本 彰・SDGS一同 (島根大学)

島根半島・宍道湖中海ジオパークについて



島根半島・宍道湖中海ジオパーク



https://geopark.jp/geopark/shimane_pen/ に加筆

- ・「出雲国風土記」「古事記」とその歴史、文化
- ・松江城、出雲大社本殿など国宝を有する観光地
- ・水系の生物多様性の高さ
- ・ラムサール条約登録湿地 宍道湖・中海
- ・数千万年前にアジア大陸から切り離され、度重なる地殻変動によって出来た大地

全体のテーマ

「出雲国風土記の自然と歴史に出会う大地」

島根半島・宍道湖中海ジオパークでは、『大地と人のつながり』を地域住民など多くの人に伝えることを通じて、自分たちが暮らす地域に誇りを持ち、この地域を守っていくという意識を高める取り組みを行っている。

島根大学ジオパーク学生サポーター (SDGS)

将来 ジオパークに関連する活動に貢献したい!



まちづくり業界・観光業界に就職したい!

教養育成科目である「ジオパーク学(入門, 各論, 演習)」授業後も継続して社会貢献活動, ジオパーク活動の場で学生が活躍するため, 2022年10月に地球科学科の学生が主体となって結成



SDGS の活動

2022年10月から現在まで大学やジオパーク推進室などからご依頼をいただき, 地域のジオパーク活動, 教育活動, 環境モニタリング調査などに積極的に参加

ジオパーク活動



「ジオパークの日」を記念して開催されたイベントをサポート



クルーズ船で普段は見ることのできない場所からジオサイトを見学



理科実験や発掘体験を交えながらジオサイトを紹介



ジオパーク全国大会などで当ジオパークの魅力を発信

教育活動



島根半島の生物多様性と魅力を伝える自然体験事業「海の楽校」



海岸で採取した微小貝を観察, 生物への関心から環境問題を考察



連携協定を締結している他大学の地方共創プログラムへの参加

モニタリング調査



海岸に漂着したごみがどこの国から流れ着いたものか調査

ジオパークの魅力をさらに広げるために

イベントの反省・改善

各イベントや事業について, SDGSメンバーで改善点・課題点などを協議



より良いイベントの実施, サポートの体制作り

ジオパークの魅力に触れる場を「楽しい」だけで終わらせない

「楽しさ」と「学び」の両立を目指す

今後の活動



学生考案のジオツアーの実施



ジオパークを紹介するパンフレットやポスターの作成, 学内外での発表

